

タイトル:爆速！動画編集の超時短テクニック

□ダイジェスト

<本編が気になるように>

□挨拶

やあどうも！

田舎でも動画編集ライフのやなぎです。

<動画の概要(端的に動画内容を提示)>

今回は

「爆速！動画編集の超時短テクニック」というテーマでお話していきます。

<タイトル回収(動画を見る理由を明確化)>

※具体的には、どのような視聴者にどうなってもらいたいかを書く

- ・動画編集を始めたい方
- ・動画編集をしているが、編集速度や時給を上げたい方

そんな人たちに効率的に、クオリティの高い動画を簡単に編集できるようになってもらうための動画です。

<悩みの代弁(視聴者に共感し代わりに言語化・具体例を出す)>

- ・動画編集を始めたいけど、なんか大変そう・・・
- ・編集をしているけど、時間がかかりすぎて納期に間に合わない
- ・編集スピードを上げて時給単価を上げたい

そんなお悩みを抱えている方はいませんか？

<解決策(具体的な行動を提示)>

今回ご紹介する方法を実行すれば、時給単価が上がるだけでなく早く納品できることで、クライアントからの信頼を得られますし空いた時間で別の作業ができます。

<変革と証明(実績をもとに信憑性を高める)>

実際に僕も、これらのテクニックを使うことで素早く効率的に編集を行うことができます。

ぜひ最後まで観て参考にしてください！

□本編

<チャンネル登録誘導(早く簡潔に話し本題に集中させる)>

このチャンネルでは

- 動画編集で稼いでいきたい方
- 住む場所を選ばず在宅フリーランスをしたい方
- 脱サラして自由なライフスタイルを実現したい方

に向けて有益な情報を発信しています

ぜひチャンネル登録よろしくお願いします！

それではいきましょう！

トピック①

・テロップのスタイル化を話す

⇒PremiereProにテロップを記憶させる

1.使いたいテロップを選択して「エッセンシャルグラフィックス」を開く

2.「スタイル」→「スタイルを作成」



3.スタイルの名前を設定

⇒「スタイル」から選ぶだけで同じテロップスタイルを適用できる

トピック②

・ショートカットキーの登録を話す

⇒知っているだけで編集時間が半分になる

1.カットの設定

・「編集点を追加」: Wキー

⇒カットが入る

・「前の編集点を再生ヘッドまでリップルトリミング」: 「編集点を追加」の左 (Q)

⇒カット点より手前をカットして、間を詰める

・「次の編集点を再生ヘッドまでリップルトリミング」: 「編集点を追加」の右 (E)

⇒カット点より後ろをカットして、間を詰める

2.場所を移動する設定

⇒キーを押すだけで、任意のタブを開ける

⇒頻繁に使う機能を積極的に設定する

(例)

- ・プロジェクト
- ・エフェクト
- ・エッセンシャルグラフィックス
- ・エフェクトコントロール
- ・Lumetriカラー
- ・シーケンス

トピック③

・ラベルの色変えを話す

⇒直感的にクリップの内容を見分けられる

1.ビデオクリップのラベル(通常色⇒「アイリス」)

素材が多い時は、シーケンス上でOPや本編の見分けがつかない

⇒動画が長ければ長いほど非効率

⇒話題ごとにラベルの色を変える

2.テロップクリップのラベル(通常色⇒「ラベンダー」)

基本テロップと演出テロップで色を変える

3.ショートカットキーにラベルの色を設定

⇒さらに効率的になる

トピック④

・属性のペーストを話す

⇒エフェクトコントロール内の項目をペーストできる

⇒飽きない動画を作るために必要な演出を簡単に入れられる

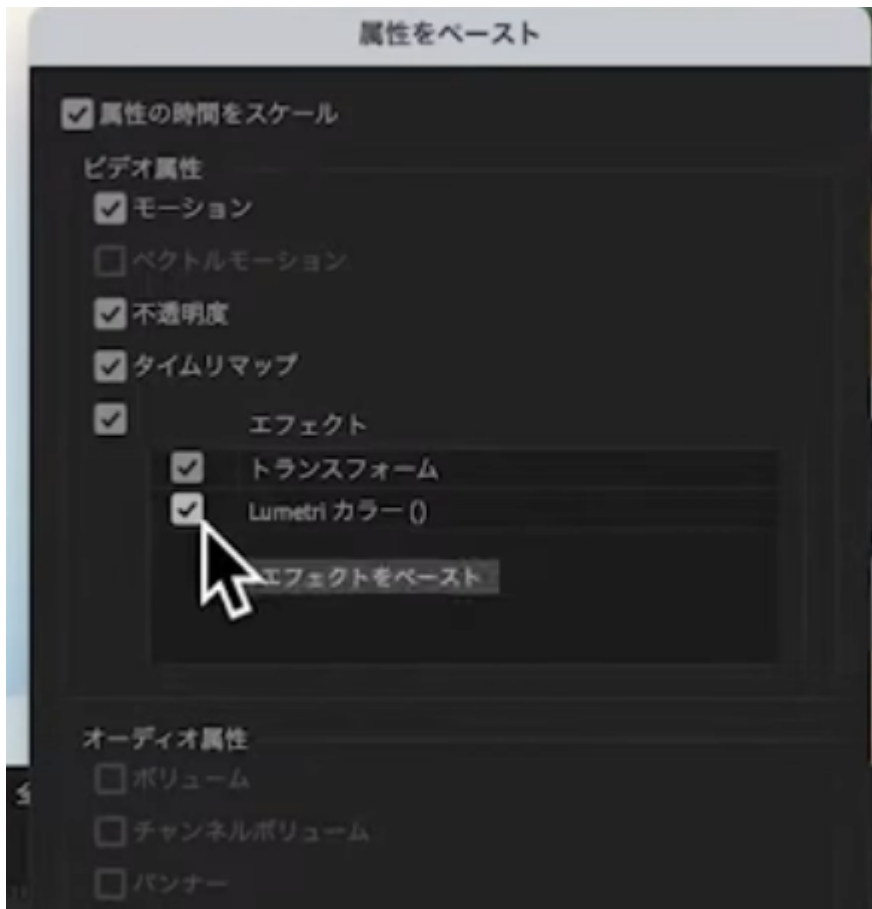
1.属性コピーしたいクリップをコピー

⇒エフェクトコントロール内の項目を記憶してくれる

2.ペーストしたいクリップを選択

3.左クリック「属性をペースト」or ショートカットキー

4.コピーしたい項目を選択



トピック⑤

・マーキングを話す

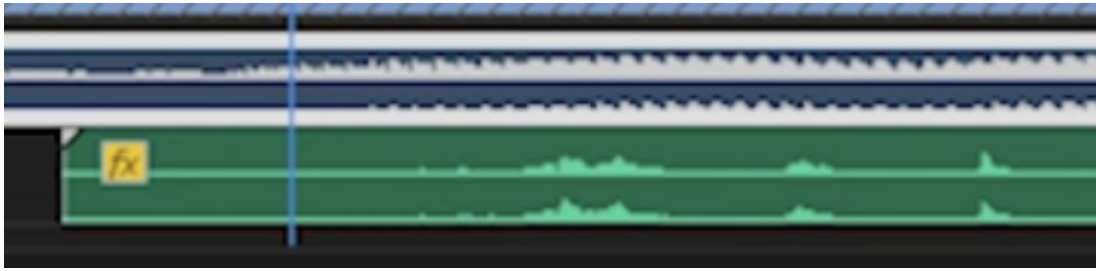
⇒後から確認したい点をマークできる

- 1.ショートカットキー「M」を押す(デフォルトの設定)
- 2.同じ演出を入りたい場所で「M」を押すとシーケンスに表示される
- 3.素材自体にマーキングしたい時⇒素材を選択した状態で「M」を押す
- 4.マークをダブルクリック⇒マークの色変え・削除
- 5.目的の工程が終わったらマークを削除

トピック⑥

・SEの効率化を話す

⇒最初の部分が不要なSE



⇒波形に合わせて毎回カットする必要がなくなる

1. 該当のSEをクリック→「ソース」を開く
2. SEの終着点に「アウトをマーク」を押す
⇒クリップの全範囲が選択される
3. カットしたい点で「インをマーク」を押す
⇒該当箇所がカットされる
4. イン・アウトを設定したSEを再度シーケンスに入れる
⇒カットした箇所がなくなる

※SEごとに音量の調整も可能

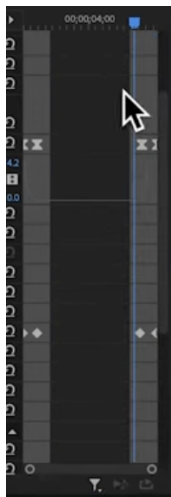
1. 該当SEを、シーケンス上のゲージで音量調整
2. その状態で一度「プロジェクト」に戻す
⇒新しいSEとして入る
3. 新しいSEをシーケンスに入れると、音量調整された状態になっている

トピック⑦

・アニメーションを記憶を話す

⇒クリップの長さを変えても、アニメーションの位置を固定できる

1. 「エッセンシャルグラフィックス」内の「レスポンシブデザイン」
⇒「イントロの長さ」「アウトロの長さ」を設定
⇒該当箇所にフィルターがかかる

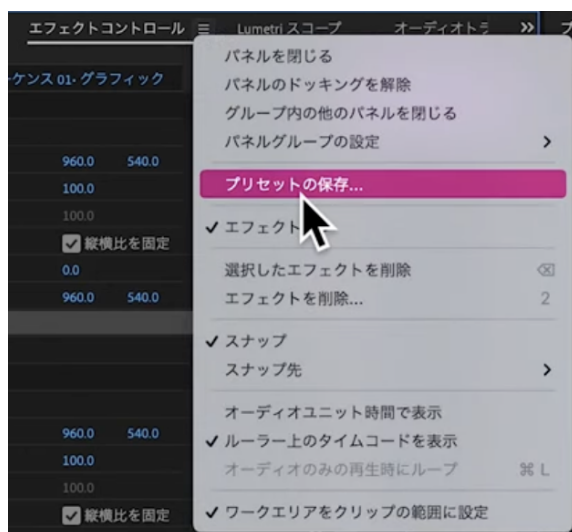


- ⇒アニメーションが、クリップの長さによって自動で長さを調節してくれる
- ⇒クリップの長さを変えても、アニメーションの位置や長さは変わらない

※作成したアニメーションはPremiere Pro内に保存する

- 1.アニメーションを作成してイントロ・アウトロを設定
- 2.保存したいエフェクトを選択
- 3.「エフェクトコントロール」の3本線を選択

- ⇒「プリセットの保存」を選択



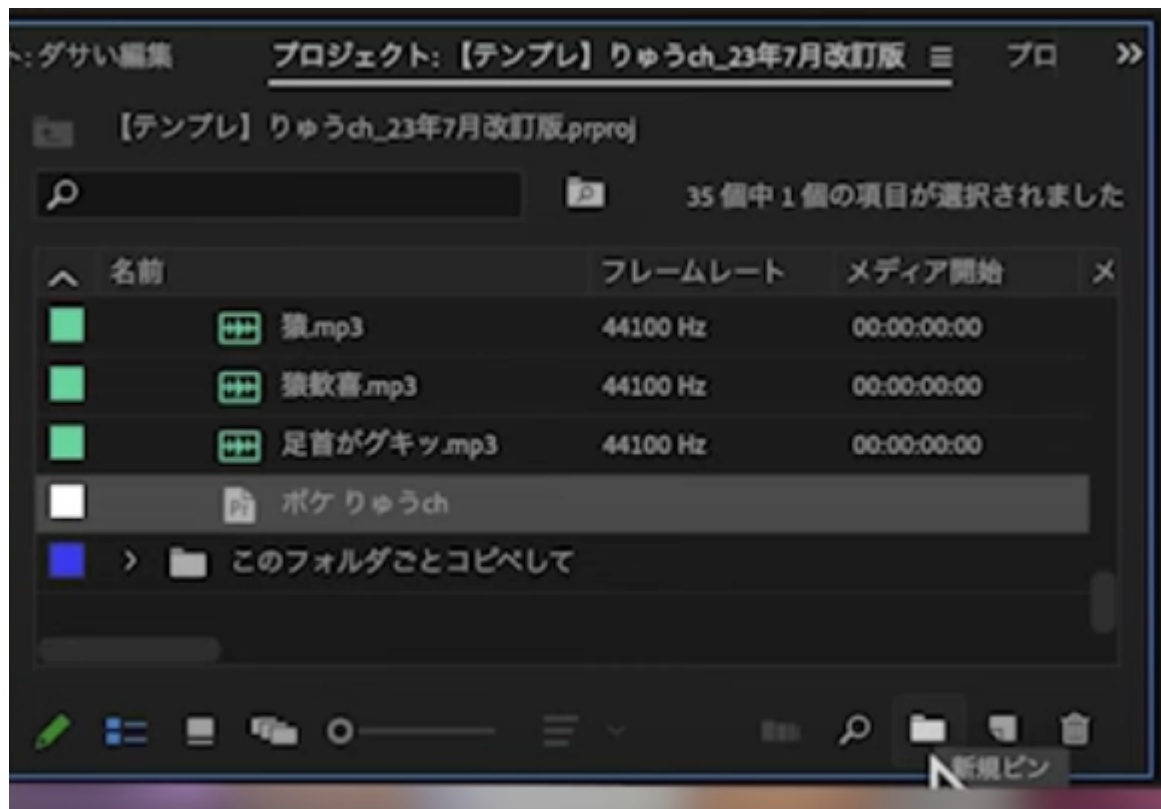
トピック⑧

・フォルダの整理を話す

- ⇒「プロジェクト」内にはいろいろな素材が入っていて、探すのが面倒
- ⇒フォルダ分けをして見つけやすくする

- 1.「プロジェクト」→「新規ビン」

- ⇒新しいフォルダが作れる



2.フォルダごとにラベルの色を変えられる

⇒素材ごとに色変えをすれば直感的に分かりやすい

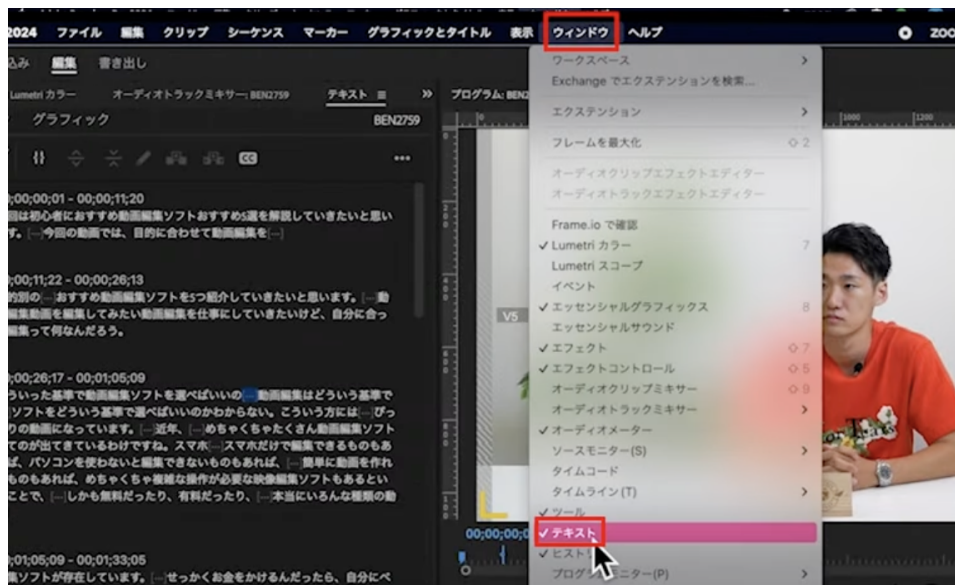


トピック⑨

・文字起こし機能でカットを話す

⇒無音部分や「えー」「あー」等の不要な間を自動でカット

1.「ウィンドウ」→「テキスト」にチェック

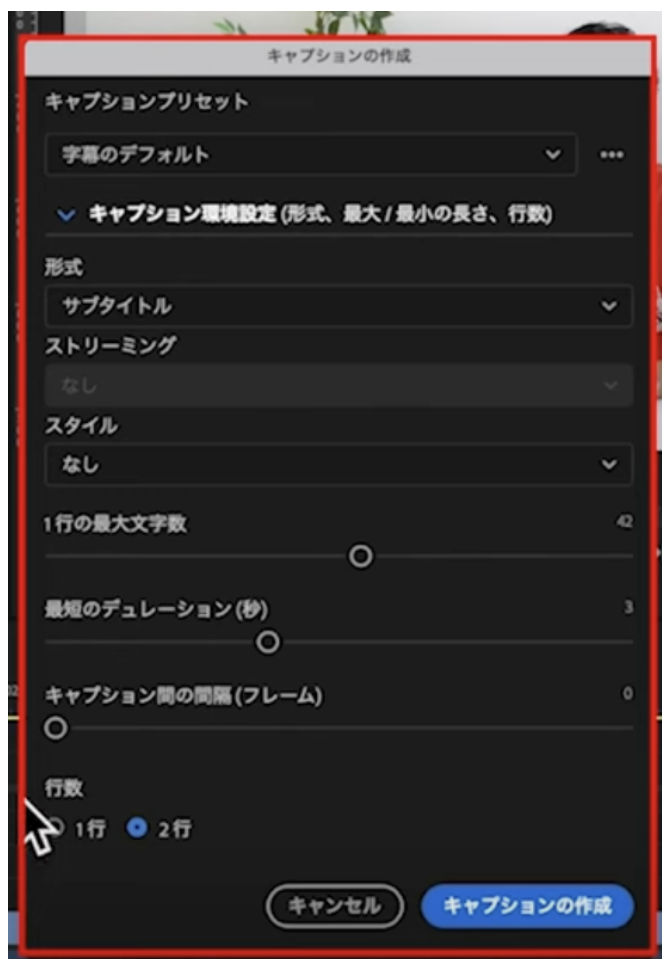


2.「…」→「キャプションを作成」を選択



3.「字幕のデフォルト」等の項目はそのままでOK

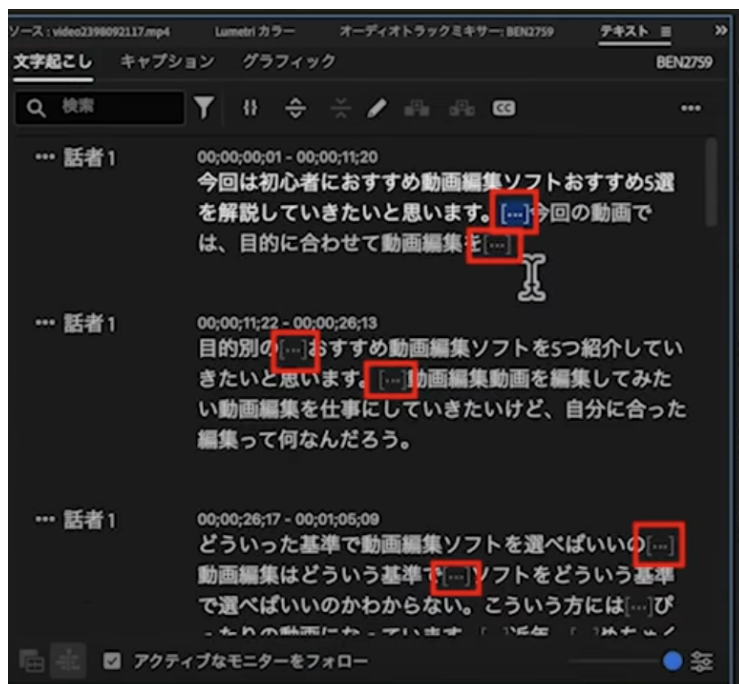




⇒ここまでは全自動文字起こしの手順と同じ

4.「テキスト」ウィンドウ内の「文字起こし」を選択

⇒[...]が無音、言葉に詰まっている部分を表している



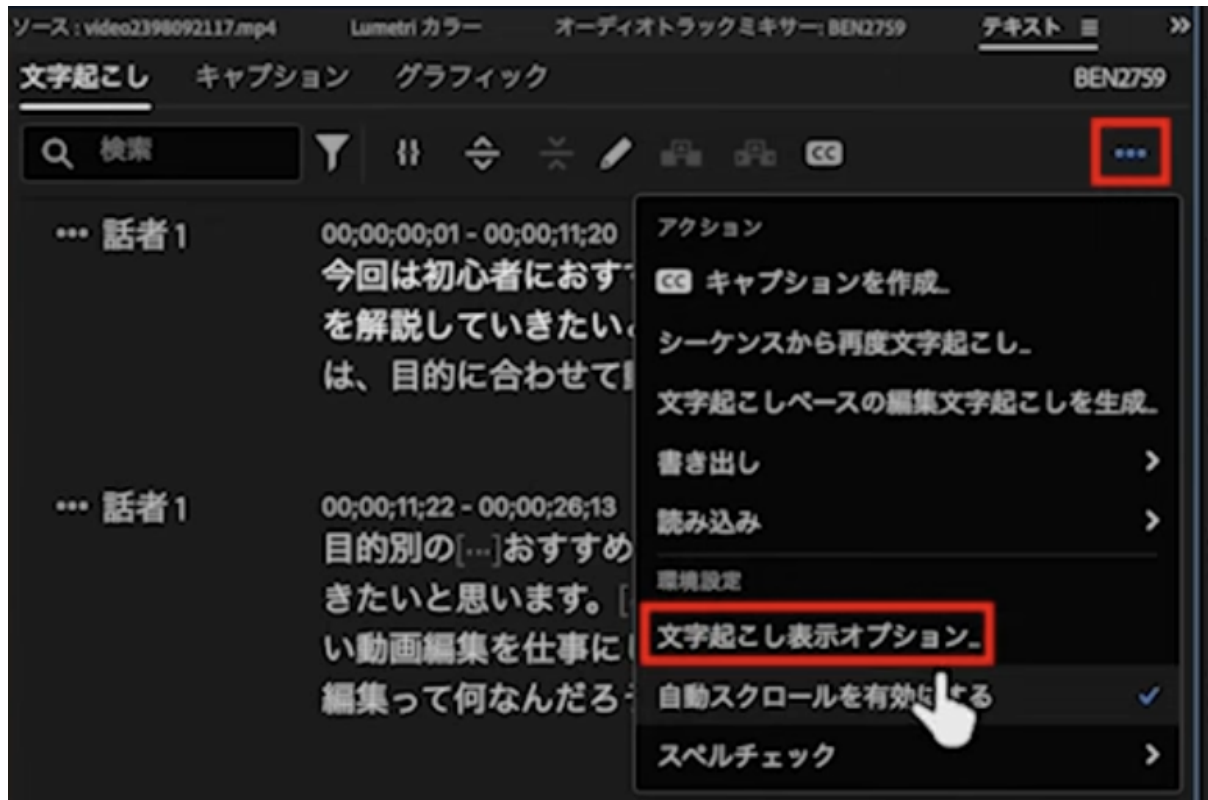
5.「テキスト」ウィンドウ内の[...]を選択

⇒「文字起こし表示オプション」をクリック

- 信頼性の低い単語:間違っている可能性がある単語
- フィラーワード:「えー」「あー」等の言葉
- 一時停止の最小の長さ:指定秒数以下を[...]で表示できる

⇒YouTubeはテンポ感が重要

⇒0.1秒程度がおすすめ

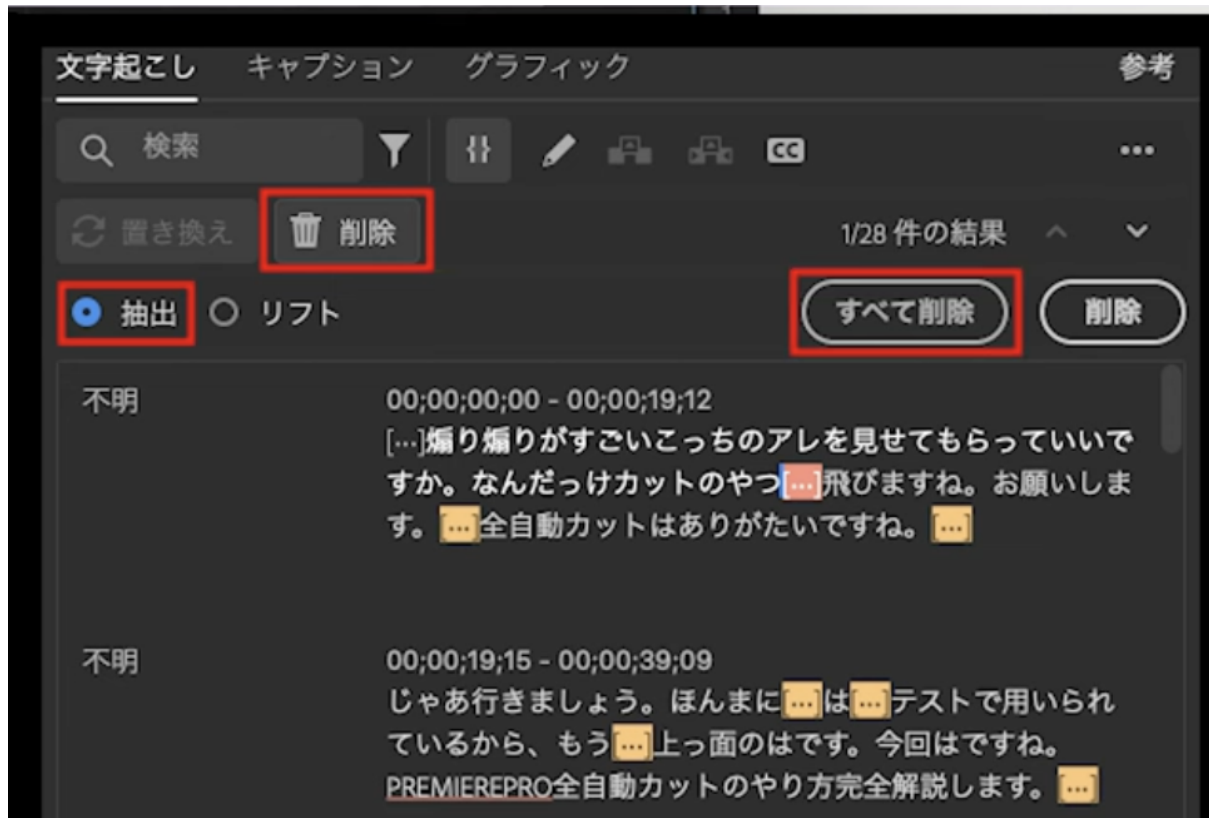


6.「テキスト」ウィンドウ内のロウトマーク→「語間」を選択



7.[...]が全て選択された状態で「削除」→「抽出」→「すべて削除」

⇒全自動カット完了



※必要な部分をカットしないための方法

⇒文字起こしをカットの前に行う

⇒テロップを確認しながら、任意の間のみを削除できる

⇒言い間違いも文字で確認できる

⇒不要な間だけでなく、メインのカットも効率的にできる

トピック10

・プロキシを話す

⇒素材を軽くして、編集時の動作を軽くする

(例)パソコンのスペックが低い、長尺動画、4K素材を使う

1.「プロジェクト」内の、軽くしたい素材を右クリック

2.「プロキシ」→「プロキシを作成」→設定は変えずに「OK」

⇒「Media Encoder」が開かれて、プロキシが作成される

※「Media Encoder」・・・書き出しや素材を作ることに特化したソフト、Premiere Proに付いてくるので新たな設定は不要

3.実際の編集データを入れているフォルダに「～Proxy.mp4」で書き出される

⇒画質を落とすことなく、データが半分程度まで軽くなる

4.プロキシ素材を入れて編集をする

⇒元素材を残す必要はあるが、編集時は軽い素材を使うので動作が軽くなる

トピック11

・おすすめのマウスを話す

⇒TourBox Eliteの紹介

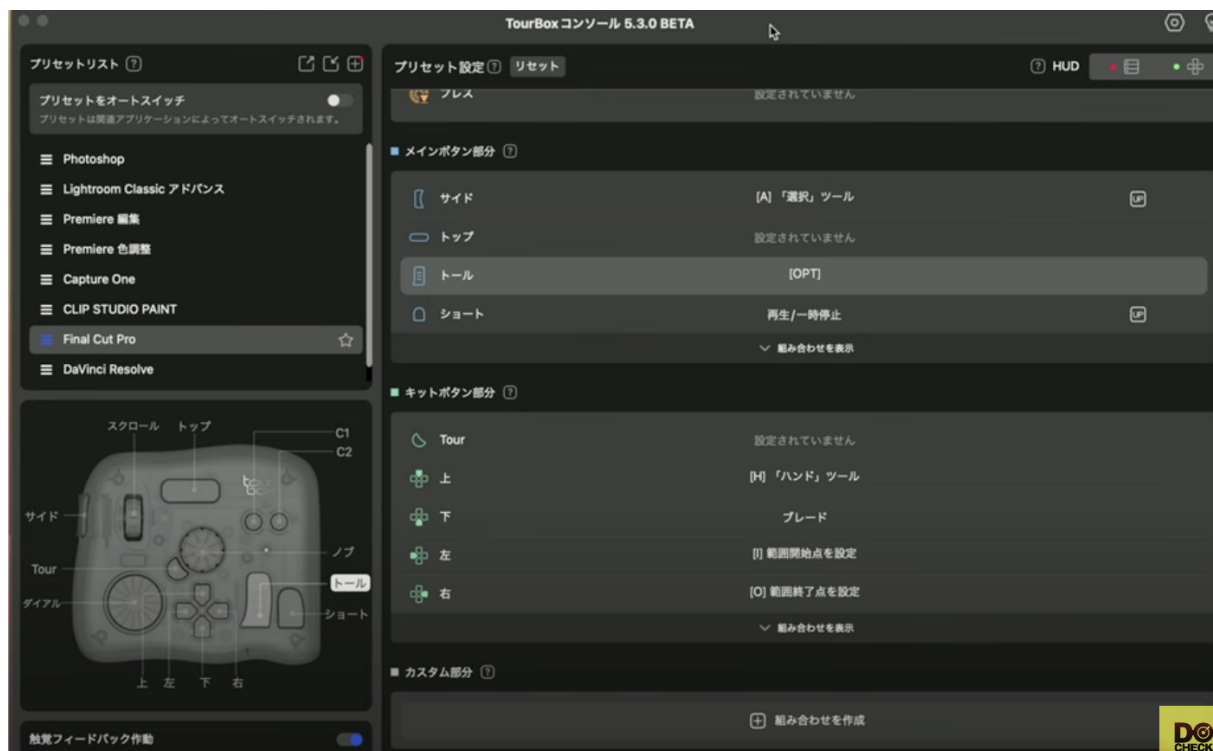
TourBox Eliteとは？

・左手専用のワイヤレス入力デバイス

・ボタンやダイヤルをアプリケーションごとに設定できる

⇒効率的に作業ができる

・「TourBoxコンソール」というアプリから操作のカスタマイズが可能



おすすめポイント

①感覚的な操作が可能

⇒3つのホイールで位置やスケールなど、エフェクトコントロールの数値を調整できる

⇒真ん中のホイールは1フレームごとの細かい操作にも対応

②キーボードショートカットキーを1つにまとめられる

⇒ガイド表示があるので、どこに何を設定したか分かる

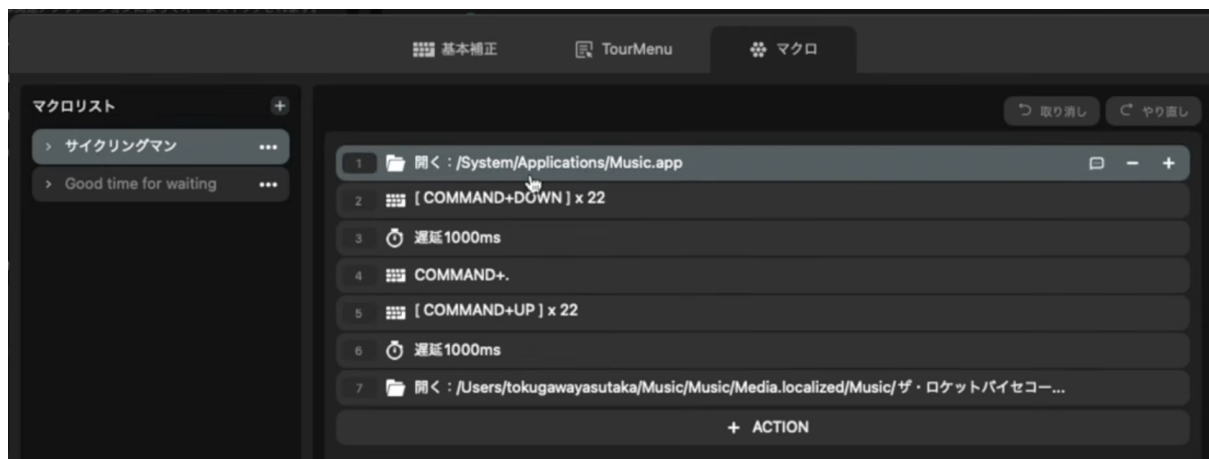


⇒ショートカットキーを覚えられない方、普段マウスだけで操作している方におすすめ

③マクロ設定が可能

※マクロとは・・・1つの操作で、パソコンの一連の動作の流れを実行できる

⇒「TourBoxコンソール」で1つ1つのアクションをを設定できる



⇒ショートカットキーを使いこなしている方にもおすすめ

□締め

<①エモいメッセージ(自分のストーリー・想いを伝える)>

いかがだったでしょうか。

今回は「爆速！動画編集の超時短テクニック」について紹介していきました！

今この動画を見てる時点で編集を効率的に行う方法について、知識が深まったと思いますので、自信を持っていただければと思います。

<②復習(話を整理し満足度を上げる)>

ポイントは

- ・ご紹介したテクニックのうち、1つでもいいので実行してみる
- ・簡単なことから始めてみる

※満足度を下げないため早く簡潔に

このチャンネルでは～

公式LINEでは～

AIMでは～